

職業実践専門課程の基本情報について

学校名		設置認可年月日	校長名		所在地																				
彰栄リハビリテーション専門学校		平成16年4月1日	山本 富二		〒173-0004 東京都板橋区板橋1-42-15 (電話) 03-5943-0411																				
設置者名		設立認可年月日	代表者名		所在地																				
学校法人彰栄学園		昭和34年6月22日	大矢 和男		〒112-0001 東京都文京区白山4-14-15 (電話) 03-3941-2613																				
分野	認定課程名	認定学科名			専門士	高度専門士																			
医療	医療専門課程	作業療法学科昼間部			平成19年文部科学省告示第20号	—																			
学科の目的	キリスト教主義の学校として、建学の精神に基づき、実践的かつ専門的な知識及び技術の修得だけではなく、医療技術者(作業療法士)として必要な人間愛を身に付けた人材を養成する。																								
認定年月日	平成28年2月29日																								
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技																		
3年	昼間	3420時間	1320時間	390時間	1710時間	0時間	0時間																		
生徒総定員		生徒実員	留学生数(生徒実員の内)	専任教員数	兼任教員数	総教員数																			
120人		108人	0人	6人	18人	24人																			
学期制度	■前期:4月1日～8月31日 ■後期:9月1日～3月31日			成績評価	■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 試験の成績及び平素の学習状況を総合評価し、60点以上を合格とする。																				
長期休み	■学年始:4月1日 ■夏季:8月1日～8月31日 ■冬季:12月25日～1月7日 ■学年末:3月25日～3月31日			卒業・進級条件	■卒業条件:学則で規定する履修方法により、卒業に必要な全授業科目の単位を修得した者。 ■進級条件:履修、試験及び留年等に関する規程により、進級に必要な全授業科目の単位を修得した者。																				
学修支援等	■クラス担任制: 有 ■個別相談・指導等の対応 担任が個別に面談等を行い、学修支援を行っている。			課外活動	■課外活動の種類 ボランティア募集及び地域の福祉施設等へのイベント補助等に、個別に参加している。																				
就職等の状況※2	■主な就職先、業界等(令和2年度卒業生) 病院及び福祉施設等			主な学修成果(資格・検定等)※3	■サークル活動: 有 ■国家資格・検定/その他・民間検定等 (令和2年度卒業者に関する令和3年5月1日時点の情報)																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>資格・検定名</th> <th>種</th> <th>受験者数</th> <th>合格者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>作業療法士</td> <td>②</td> <td>33人</td> <td>32人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				資格・検定名	種	受験者数	合格者数	作業療法士	②	33人	32人													※種別の欄には、各資格・検定について、以下の①～③のいずれかに該当するか記載する。 ①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの ②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの ③その他(民間検定等)
資格・検定名	種	受験者数	合格者数																						
作業療法士	②	33人	32人																						
中途退学の現状	■中途退学者 4名 令和2年4月1日時点において、在学者116名(令和2年4月1日入学者を含む) 令和3年3月31日時点において、在学者112名(令和3年3月31日卒業者を含む) ■中途退学の主な理由 進路変更・家庭都合・経済的理由			■中退率 3.4%																					
経済的支援制度	■学校独自の奨学金・授業料等減免制度: 有 ※家計急変の学生に対して、授業料の給付を行っている。 ■専門実践教育訓練給付: 給付対象 ※55名が対象																								
第三者による学校評価	■民間の評価機関等から第三者評価: 有 ※リハビリテーション学校評価機構																								
当該学科のホームページURL	https://www.shoei-reha.jp/																								